

出張報告書

平成29年 4月20日

職氏名 市議会議員 平田 陽道	用務 地方議員研究会セミナーに参加
期間 平成29年 4月 17日から 平成29年 4月 18日まで	出張先 東京都中央区京橋1-7-1 戸田ビルディング

意見・調査事項

地方議員研究会セミナー

【4月17日(月)】14:00～16:30

人口減少社会における出産と子ども・子育て支援政策の問題点と課題

【4月18日(火)】10:00～16:30

医療保険制度の財源と給付から検証する地域・世代・保険者間格差
介護保険制度の財源と給付のあり方と地域包括ケアシステム

【所見】

初日は人口構造の変化と少子化対策、子育てを取り巻く環境など、社会背景やこれまでの政策の流れについて説明があり、少子化対策の歴史は浅く、経済的な援助を中心とした公助、共助が求められていると指摘。保育の拡充に加え、育児休業の見直しなど、事業間の連携が不可欠だと感じた。行政事業レビューシートの活用で、各地域の課題を浮き彫りにし、サービスの内容や質の向上につなげる取り組みは参考になった。

2日目は先端医療の現状と課題、日本と海外の医療保険制度などについて学び、医療と介護の機能分化と連携強化、医療資源、医療費、保険料の地域格差の解消など、山積する問題の解決に向け、財政調整の保険料へのインセンティブなど、データによる検証が必要だと感じた。介護保険制度の講座では、現在の介護保険と従来の制度を比較し、今後は地域密着型サービスが重要になると指摘。若年介護者、多重介護など、複雑化する現状に対し、医療・介護連携の費用抑制効果などの検証が必要だと感じた。